

京都 体育学 研究

原 著

宮崎 志帆他：高校水泳選手の推定エネルギー必要量の
策定に関する実践的研究…………… 1

京都体育学会だより No.34 …………… 9

京都体育学会

第 27 卷
平成23年12月



明日の笑顔、みつめています。

日東薬品工業

京都体育学研究 第二十七卷

私たち「日東薬品工業株式会社」は、京都に創業して60年以上の医薬品メーカーです。
内服液やシロップ、錠剤や顆粒剤、そして薬用酒や乳酸菌製剤・・・など
あなたもきっとどこかで手にしたことのある医薬品を手がけています。
なかでも特筆するのが、腸の働きを助ける乳酸菌や酪酸菌を培養し、生きた菌を配合した医薬品。
生菌配合の医薬品はお腹の腸内細菌に有用な働きをしてくれます。
私たちは、確かな技術力を持ってこうした医薬品を届けることにより、
「たくさんの人を健康にしたい」と、いつも願っています。
人への優しさは、健康な身体や心のゆとりから。
そして小さな菌をみつめる毎日が、人の笑顔を増やすことと信じています。

 日東薬品工業株式会社

〒617-0006 京都府向日市上檜野町南開 35-3
TEL.075-921-5344 (代) FAX.075-934-4889
<http://www.nitto-pharma.co.jp>



平成二十三年十二月

「京都体育学研究」編集・投稿規定

平成22年3月1日一部改訂

1. 「京都体育学研究」(英文名 Kyoto Journal of Physical Education, Health and Sport Sciences 以下本誌)は、京都体育学会の機関誌であり年一回以上発行する。
2. 本誌は本学会会員の体育・スポーツに関する論文の発表にあてる。編集委員会が認めた場合には会員以外に寄稿を依頼することもできる。
3. 1編の論文の長さは本誌8ページ以内を原則とする。
4. 原稿は、所定の執筆要項に準拠して作成し、総説、原著論文、資料、実践研究の別を指定して編集委員会事務局あてに提出する。原稿はWordまたはPDFファイルとする。電子ファイルをメール添付もしくはCDで提出する。
5. 投稿論文は、学術論文としてふさわしい内容と形式をそなえたものであり、人権擁護・動物愛護について配慮され、かつ未公開のものでなければならない。
6. 投稿論文は編集委員会が審査し、その掲載の可否を決定する。
7. 原稿の印刷において規程のページ数を超過した場合、あるいは、図版・写真などくに費用を要するものは、その実費を執筆者の負担とする。
8. 別刷は校正時に希望部数を申し出ること。実費により希望に応じる。
9. 本誌の編集事務についての連絡は、「京都体育学研究」編集委員会事務局あてとする。
10. 編集委員会は理事会において編成する。
11. 掲載された原稿の著作権は本会に帰する。

生体ガス分析システム Respiratory Analysis System

動物／人間用エネルギー代謝測定システム [ARCO2000シリーズ]

Mass Spectrometry for Measurement of Metabolism

～最大32検体を連続計測～



[Mass spectrometer System for Animal]

弊社の純国産生体ガス分析用質量分析計を使用した高精度分析システムです。高速応答マルチサンプラーとの組み合わせにより、16ラインを最小5分間隔で連続分析します。

～VO2max, ATから心拍出量、DLco まで～



[Mass spectrometer System for Human]

質量分析計ならではの高速応答性能と最大8種類のガスの同時連続分析機能を生かした、高精度で多機能なシステム構築が可能です。

ポータブルガスモニター [AR-1 O2郎]

Portable Gas Analyzer for Measurement of Metabolism

基礎代謝・エネルギー代謝・O₂、CO₂濃度分析
用途に応じて3モード計測



[Portable Gas Monitor AR-1]



フェイスマスク



ダグラスバッグ



基礎代謝フード

¹³CO₂/¹²CO₂安定同位体比測定

Measurement of ¹³CO₂ / ¹²CO₂ Stable Isotope

弊社の生体ガス分析用質量分析システムでは、各種¹³C標識化合物の投与により、その燃焼物である¹³CO₂を計測することができます。

糖質や脂質などの投与栄養素の燃焼動態を把握することができる¹³CO₂/¹²CO₂分析と同時にVO₂、VCO₂、RQ等のエネルギー代謝因子と同時連続分析が可能です。

ヒューマンカロリーチャンバー



[Human Calorimeter]

2000年度より国内初のヒューマンカロリーチャンパーが国立健康・栄養研究所に設置され、本格運用が行われています。当社の質量分析技術と生体ガス分析ノウハウが生かされたシステムです。

生体ガス分析のコーディネーター
有限会社アルコシステム

TEL:04-7169-7050 FAX:04-7169-1470
千葉県柏市柏 4-11-17 イワダビル



ARCO SYSTEM

E-mail: mail@arcosystem.co.jp http://www.arcosystem.co.jp